社会資	資本総	合整位		틬	事後評	価書_										却	成 29年	3月 14月	
計画の	1.14							対策による被害の軽減(防災・		1									
計画の計画の)期間)目標		平成23年	- 度 ~	平成27年	度 (5	年間)		交付対象	1	<u> </u>								
		Ⅰ 2計画にā	基づき桃和	· 七台汚水「	中継ポンプ	プ場の改領	築更新工	事を実施する。新川流域水害対	策計画及び小	牧市特定都市	ち	基づき浸水対策事	業を実施し	、安全・安心	な市民生活	の確保を	図る。		
計画	の成果目	標(定量	量的指標)																
	Ser London	- Abb 10 s	-01B -0 7/. /6	~ -	=== a III=	L 0.0/	(1104))) 00 50/ (1105)) = 12445											
)から82.7%(H27)に増加。 から45.5%(H27)に増加。											
定量的指標の定義及び算定式 による																			
							当初現況値 (H23当初)	中間目标 (H25末		終目標値 Ⅰ27末)		畑つ							
1	・汚水中	継ポンプ	プ場改築・	・更新工	事の出来語	高 (%)						(日23日 秋月)	(UZ97	1) (1	127本)				
		桃花台》	5水中継オ	パンプ場			了部分事	業費(円)/桃花台汚水中継ポ	ンプ場改築・	更新工事総事	事業費 (円)	0.0%	15. 39	% 8	32.7%				
			泉の進捗署 5水幹線の		毎延長 /-	5小針形→	水酔紬の	総事業延長 (L=1.1km)				0.0%	13. 6	ν.	15. 5%				
		1.71,五比		ノ争来夫』 ·計					0 775	C	0 775	, .	13.65 第業費の割台		tu. U/0	0.00			
(A+B+C) 884 百万円 A 884 百万円 B 0 百万円 C 0 百万円 C/(A+B+C)														0.0	%				
										後 評 価									
事後評価	の実施体	:制						<u>C</u>	事後評価の気	実施体制、実 事後評価の									
事後評価の実施体制 平成29年3月																			
担当部署内で事後評価を実施 公表の方法 市ホームページにより公表																			
1. 交付対	象事業の	進歩状況	元							_		.,,		. , , , , , , , , , , , ,					
A 下水 番号	道事業 事業	地域	交付	直接		事業及び	省略	I		1		1		事業実施期間	(左座)		I I	備考	
留り	乗来 種別	種別	対象	間接	事業者	施設種別	工種	要素となる事業名	事業内容		市町村名	H23	サ来天旭朔间 H24 H25	H26	H27	全体事業費 (百万円)	加州		
五条	川左岸処	理区																	
1-A-9	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	改築	桃花台汚水中継ポンプ場	改築・更新		小牧市					406 114			
1-A-11	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	下小針雨水幹線整備(浸水対策	雨水管 雨水管	<mark>L=0.5km</mark> L=0.18km	小牧市			Į.		236 105			
1-A-12	下水道	一般	小牧市	間接	民間	雨水	新設	雨水貯留施設等助成		雨水貯留施	設等助成	小牧市					3 3		
1-A-13	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	大輪ポンプ場整備(浸水対策)		雨水ポンプ	場整備	小牧市					130 81		
1-A-14	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	向町ポンプ場整備 (浸水対策)		雨水ポンプ	場整備	小牧市					85 29		
1-A-15	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	新設	原川内水対策 (浸水対策)		雨水管渠L=0		小牧市					24 39		
h													884 371	計画					
														ЦП			911	大 順	
	社会資本 事業	本整備事業		直接		少	`脓				•			事業実施期間	(年度)		全体事業費	備考	
番号	争来 種別	種別			ı	事業内容		市町村名	H23	サ来天旭朔间 H24 H25	円及) H26	H27	全体事業費 (百万円)	7用45					
														合計			0		
番号	/ _ //-/-/-	中华十	ることによ	トの世紀	ナム フ 灶 F	В								百訂			U	備考	
留り	一/¥时/(C	- 天肥り	5 - 5 1 - 9	トリ期付の	されしる30/5	K												畑与	

C 効果	·促進事業															
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)						備考
ш //	種別	種別	別 対象 間接 ^{事未有} 工種		工種	女派となる事業有	并未 门位	111.17.17.1	H23	H24	H25	H26	H27	(百万円)		
												合計			0	
番号	番号 一体的に実施することにより期待される効果														備考	

その他関連する事業																		
	計画の名称 小牧市における良好な水環境の形成と浸水対策による被害の軽減																	
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	事業及び	省略	要素となる事業名	事業内容		市町村名		事業実	全体事業費	備考			
	種別	種別	対象	間接	尹禾石	施設種別	工種	女糸となる事未有		事 未71谷		H23	H24	H25	H26	H27	(百万円)	
五条	川左岸処	理区																
1-A'-1	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	一色処理分区 (未普及解消)	汚水管	φ150mm L=3.7km	小牧市						123	防災・安全移行元
1-A'-2	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	小牧原処理分区 (未普及解消)	汚水管	φ150~300mm L=2.2km	小牧市						93	防災・安全移行元
1-A'-3	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	小牧原処理分区(特環:未普及解消)	汚水管	φ 150mm L=0.9km	小牧市						42	防災・安全移行元
1-A'-4	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	北里処理分区 (未普及解消)	汚水管	φ150mm L=1.8km	小牧市						54	防災・安全移行元
1-A'-5	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	間々処理分区(未普及解消)	汚水管	φ150mm L=2.6km	小牧市						86	防災・安全移行元
1-A'-6	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	村中処理分区(未普及解消)	汚水管	φ 150mm L=3.8km	小牧市						126	防災・安全移行元
1-A'-7	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	巾下処理分区 (未普及解消)	汚水管	φ150~800mm L=6.0km	小牧市						292	防災・安全移行元
1-A'-8	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	改築	桃花台汚水中継ポンプ場 長寿命計画策定	調査・検討	寸	小牧市						9	防災・安全移行元
1-A'-10	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	雨水	改築	藤島ポンプ場改修(浸水対策)	更新		小牧市						199	防災・安全移行元
1-A'-16	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	汚水	新設	外山処理分区(未普及解消)	汚水管	φ 150mm L=2.8km	小牧市						115	防災・安全移行元
									•					合計			1, 139	
1-C'-1	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市			村中処理分区(末端管渠整備)	汚水管	φ 150mm L=0.6km	小牧市						15	防災・安全移行元
1-C'-2	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	新	設	巾下処理分区(末端管渠整備)	汚水管	φ 150mm L=0.5km	小牧市						12	防災・安全移行元
														合計			27	

A+A' 2,023 百万円 B+B' 0 百万円 C+C' (C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))27 百万円 1.3%

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

「定量的指導に関連する

・汚水中継ポンプ場の改築・更新工事において事業の進捗を図った。

交付対象事	『業の効果発現状況	・下小針雨水幹線において事業の進捗を図った。									
	指標①	最終目標値	82.7	%	目標値と実績値に差が出た	汚水中継ポンプ場の改築・更新工事は予定どおり進捗したが、目標値は事業費の出来高であり、入札等に					
11 字县的投播 20 签字42 22	(汚水中継ポンプ場における長寿命化策定計画)	最終実績値	終実績値 40.6 % 要因 より当初計画事業		要因	J計画事業費よりも工事費が抑えられたため差が生じた。					
Ⅱ定量的指標の策定状況	指標②	最終目標値	45. 5	%		大輪ポンプ場及び向町ポンプ場整備事業を河川事業と連携し平成29年度末までに完了させる必要があった ことから、市内部で事業費の調整を行い下小針雨水幹線の進捗速度を緩めることとなり目標値と実績値に					
	(下小針雨水幹線の進捗率)	最終実績値	16. 5	%		差が出たが、事業は毎年継続して実施していた。					

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

3. 特記事項(今後の方針等)

内水氾濫での浸水被害を軽減する事業であり、効果が発現される区間までの早期整備に向けて今後も整備を行っていく。

(参考図面)

